



おおのみなみ 地区社協だより

第 1 1 7 号

令和 7 年 3 月 1 日

発行・編集：大野南地区社会福祉協議会

事務局：相模原市南区相模大野 5-31-1

大野南まちづくりセンター内

TEL:042-749-2056

FAX:050-1702-6124

Email: oonominamitiku@saga
miharashishakyo.or.jp



第 1 1 8 号発行予定：R7.7.1

第 2 回福祉講座

“在宅での初期介護について”

講師：介護福祉士 ^{わらび ゆう} 蕨 優 氏

〔ぬくもり相模大野駅前 パルシステム神奈川〕



蕨氏は「在宅で長く暮らしていくために」という資料を基に、具体的に初期の介護についてご説明いただきました。

講演会概要(講演会資料より)

- ・親や家族が介護状態になったらどうしよう…
- ・要支援、要介護になったら自宅で生活するのは難しいの？
- ・介護保険で利用できるサービス
- ・在宅で受けられるサービス
- ・訪問型サービス
- ・福祉用具
- ・通所サービス
- ・短期入所(ショートステイ)
- ・介護保険を利用するには？
- ・最後に…(抜粋) 介護が始まったら公的なサービスを利用してください。介護をプロに頼むことは決して後ろめたいことではありません。一人で頑張ろうと思わないでください…。



講話の後は、エスエスホームケア株式会社より貸与いただいた福祉用具を活用させていただき、在宅で介護になった場合のベッドからの立ち上がり方、横になっている体勢からの起こし方、着衣の脱ぎ着など、実際に参加者の前でパルシステム神奈川の職員の方がモデルとなり、実演をしていただきました。

衣服の更衣介助、転んだ人を起こす方法など、介助する側が力任せではなく、スムーズにできる技法を示していただきました。また、実技の際はメモを取るなど、真剣にご覧になっている参加者が多くみられました。講座終了後、ご希望の方には血管年齢、血圧など、ご自身の体の健康チェックを受けていただき、座学だけではない多岐に渡る講座となりました。

参加者感想より

実演、実技がわかりやすく良かった。具体的でわかりやすかった。
実技は介護以外でも役に立つ内容だった。入門編として良かった。
介護保険のことがわかっていなかったなので、とても参考になった。



大野南地区社協 3つのサロン

会場:南区地域福祉交流ラウンジ(ポーノ相模大野2F)
 〈みんなのサロン〉 第1・第3火曜日 午前10時~11時30分 参加費100円
 〈コーヒーやさん〉 第2・第4金曜日 午前10時~11時30分 参加費50円
 〈みんなの子育てサロン「ぽっかぽか」〉 第2・第4火曜日と翌水曜日
 午前10時~11時頃 参加費無料

事前申込み不要。入室できる人数に制限がありますのでお待ちいただく場合があります。



ふれあい事業

民生委員さんのご協力のもと年2回実施しています。11月は令和7年カレンダーと絵葉書をお配りいたしました。3月はサランラップと絵葉書を配布いたします。

募金結果報告

社協賛助会員募集: 2,226,610円 ※前年度実績:2,305,144円
 共同募金等結果: 4,342,695円 ※前年度実績:4,568,722円
 [赤い羽根募金: 3,011,056円(内街頭募金 10/5: 54,392円、10/6: 52,070円)]
 [年末たすけあい: 1,331,639円]
 日本赤十字会員増強運動: 2,633,833円 ※1月末日現在

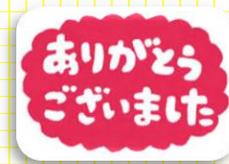
寄付金報告

中和田生き生き会様 39,948円(令和6年12月24日)

各種表彰



令和6年度相模原市社会福祉功労者等表彰
 社会福祉功労者:阿部義宏 理事



役員視察研修会報告

日時: 令和7年2月6日(木)
 場所: 国立印刷局(小田原工場)

令和6年7月に20年ぶりとなる新札が発行されたため、国立印刷局小田原工場の見学を致しました。印刷局では、お札をはじめ官報、パスポート、切手、証紙、賞状(国や県)などを製造しているとのこと。お札は「伝統と最先端の技術」で作られており、その製造工程も見学致しました。



令和7年度定期総会の予定
 5月21日(水) 14時~
 南市民ホール

令和6年度社協だより編集委員 第115~117号発行
 大木 恵 中村洋子 大野喜久子 岡城孝雄 浅岡信夫 以上5名



ほほえみだより

第79号

発行:大野南地区社会福祉協議会 ほほえみネット推進委員会

連絡先:042-749-2056

チラシの掲示にご協力いただいているお店の紹介です!

今回は、上鶴間本町にある「メンズヘアサロンヤマモト」の山本さんにお話を伺いました。

○チラシを貼っていただいたきっかけは?

地区社協会長に声をかけていただいて。明日は我が身ですので、自分たちもゆくゆくは、お世話になるので、協力しようと思いました。



○「ほほえみネット」の活動をご存知でしたか?

普段から、チラシにあるような活動は行っています。お店の前を通る方、近所の方など「あれ、おかしいな」と思ったら声掛けをしています。先日も、迷子の方を保護し、警察に連絡しました。

○チラシを貼っていただいて、反響はいかがですか?

お客様からこれは何?と聞かれるので、簡単に活動を説明しています。みなさん、関心を持ってくださいます。

これからも、こういう活動が広まっていけばいいなと思います。



普段から、さりげない見守りを実践してくださっている山本さん。

AED もお店に置いていらっしゃる。引き続きよろしくお願ひいたします。

ほほえみネット 第7回 交流会開催



ご近所同士の声掛けや緩やかなつながりで、異変に気付いた時には、適切なところへ相談・連絡がいち早くできるようにと、さりげない見守り活動を進めています。

今年度も、この思いを届けたいと、ほほえみネット交流会を開催しました。初めに、上鶴間地域包括支援センター吉川さんから「いつまでも地域で元気に暮らせるために」と事業のご紹介と、大野南地域包括支援センター川邊さんからは、地域からの見守り相談事例をご紹介いただきました。その後、4つのグループごとに、地域での取り組みなど、意見交換を行いました。参加の皆さんは、他の地域の方との交流ができ、見守り活動は必要との認識を深められていました。地域に戻って、ほほえみネットの思いの小さな種を撒き広めていただけたら、嬉しいです。



ほほえみネット推進委員会 委員長 大野喜久子



サロン通信 第11号

令和7年3月1日 発行
大野南地区社会福祉協議会
いきいきサロン推進委員会

ふれあいサロンに出かけてみませんか

令和6年度も地域の皆さまのお力で、大野南の「福祉の小舟」いきいきサロンが活発に運営されました。参加して下さった皆さま、運営を担ってくださった皆さま、ありがとうございました。

大野南地区には、皆さんのお宅のお近くにふれあいサロンが運営されています。まだお出かけになられていない方はぜひ一度覗いてみませんか。それぞれ特色を持たせて皆さまをお待ちしています。各会は、集まった人の個性が相互効果を生んで、どれ一つとして同じではありません。90歳を超えてお元気な方がおいでになったり、サロンを掛け持ちで参加して下さって楽しんでおられる方もいらっしゃいます。皆さん元気の秘訣とおっしゃっています。最初は気が引けるかもしれませんが、ポジティブに、まずは飛び込んでください。大歓迎です。あなたの新しい話題を、以前お仕事で体験した面白いお話を、ご披露ください。お待ちしております。

いきいきサロン推進委員会 委員長 中村 洋子



普通救命講習会を開催しました：令和6年11月18日(月)



サロン運営者と担い手さんを対象に南消防署から4名の消防士さんにお越しいただき、普通救命講習会を開催しました。AEDの大切さのお話があり、DVDで実際にあった事例を視聴し、みなさん、救命措置の大切さを感じていました。心肺蘇生法やAEDの使い方の説明後、一人ひとり体験をしました。参加者は実際にこういう場面に遭遇した時に、迅速に対応できるように真剣に取り組んでいました。



サロン担い手さんにズームイン！！

今回は、コーヒーやさん・大野南サロンに参加している 村松竹次郎さんをご紹介します。

Q. サロンに参加したきっかけは？

A. 入院していた時に広報誌を見て、ボランティア講座に参加したのがきっかけです。

Q. 担い手としてサロンに参加した感想は？

A. 病気になったので、少しでもお手伝いできればと思います。自分ができるようになるのが、励みになります。

Q. 現在の思いとこれからの自分について教えてください。

A. 参加者の方と担い手の方と一緒に、楽しくサロンで過ごせればと思います。

☆ 村松さん、ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。



よき
お願いです

いきいきサロンに4月から「よってこ」が仲間入り！！

軽い体操と、ゲーム、マジック、手芸など毎回違う楽しみが盛りだくさん。

コーヒーを飲みながら、おしゃべりしながらのんびり過ごしませんか？

日 時：毎月第1・第3土曜日 午前10時～11時半 場 所：上鶴間公民館

参加費：無料（希望者のみコーヒー＆クッキー代として100円）

